

## モニタリング結果報告書

施設 設 神奈川県立かながわアートホール

指定管理者 財団法人神奈川芸術文化財団

施設所管課 県民部文化課

(平成21年度 上半期)

## 管理運営状況総括

## 1 月例報告書によるモニタリングの概況

報告月	受理日	備考(確認事項等)
4月	5月8日	改善すべき業務等なし
5月	6月10日	改善すべき業務等なし
6月	7月10日	改善すべき業務等なし
7月	8月10日	改善すべき業務等なし
8月	9月10日	改善すべき業務等なし
9月	10月13日	改善すべき業務等なし

## 2 指定管理者の選定理由にある取組み等の実施状況

## (1) 提案内容の達成度

A: 提案を上回る  B: 提案どおり  C: 提案を下回る

## (2) 実施状況等

指定管理者の選定に際して、サービスの向上や利用促進の観点から提案された各取組み等について、提案内容の要旨とそれに対応する形で実績を記載する。

## &lt;提案内容の概要&gt;

かながわアートホール(以下「アートホール」という。)を適切に管理運営する取組みの一つとして広報活動の充実について以下の対応等を提案した。

- ①専用WEBサイトの開設
- ②ホールニュースの発行

## &lt;実施状況&gt;

- ①4月に「kanagawa-arthall.com」としてアートホール独自ドメインを取得し、9月に全面的にリニューアルを行った。
- ②新たに、5月から隔月でホールニュースを発行、CDコンサートやホール利用者の公演情報を掲載した。

## &lt;提案内容の概要&gt;

利用者サービスの向上に向けた取組みとして以下の対応等を提案した。

- ①電話及びファックスによる予約の受付(県直営施設時代は直接来館のみ)
- ②支払方法の拡大
- ③携帯電話からの利用状況をチェック可能可。

## &lt;実施状況&gt;

- ①電話では1回あたり1日の予約、ファックスの場合は複数日の予約が可能として対応している。
- ②9月の抽選受付時から銀行振込による利用料の支払いを可能とした。
- ③携帯電話で当日の空き状況をリアルタイムで確認できるように、携帯電話対応のホームページをオープンした(9月18日開始)。

## &lt;提案内容の概要&gt;

音楽情報コーナーに関する業務として所蔵のCD及びDVDを活用したコンサートを実施する。

## &lt;実施状況&gt;

実施日(来場者)

5月16日(26名)、5月24日(15名)、6月5日(14名)、6月20日(22名)、7月3日(30名)、8月2日(58名)、9月4日(7名)、9月19日(50名)

3 収支状況（単位：千円）注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しません。

	収 入 額				支出額	収支差額
	指定管理料	利用料金 (前年同月料 金額)	その他収入			
年間予算額	126,472	106,252	15,420	4,800	126,472	0
上半期計 (a)	58,471	51,000	5,708	1,763	48,041	10,430
下半期計 (b)						
4月	8,567	8,000	556	1	7,855	712
5月	8,728	8,000	727	1	6,963	1,765
6月	9,236	8,000	619	617	7,356	1,880
7月	10,513	9,000	1,170	343	7,076	3,437
8月	10,864	9,000	1,458	406	10,314	550
9月	10,563	9,000	1,168	395	8,477	2,086
合計 (a+b)	58,471	51,000	5,708	1,763	48,041	10,430

- 1 指定管理者の収入を記載する（県の収入である「使用料」は含まない）。  
 2 「その他収入」は、都市公園の駐車場収入、雑収入、寄付金収入など指定管理料と利用料金以外のすべての収入を記載する。

収支状況に関する意見等

- ・半期計欄の収支差額が、収入額又は支出額のうち低い方の額の1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。
- ・また、収支差額に1割以上プラスが生じた主な理由が、人件費の削減である場合は、年度協定における人員配置計画と比較し、合理性が認められるか否かを記載する。
- ・年間予算額の収支が均衡していない場合は、その理由を記載する。

委託費の削減(4,000千円)、光熱水費の削減(3,000千円)等の経費節減や、期中に実施予定だった工事の実施時期が下半期になったための未執行分(2,550千円)があり、収支差額が10,430千円となっている。

(今期に行った資本的な収入及び支出等の状況)

	内容	金額(千円)
収入の状況	なし	
支出の状況	なし	
積立等の状況	なし	(期首)
		(期末)

収入の状況：定期預金の取り崩し、借入れによる収入があった場合等は、その旨を必ず記載する。  
 支出の状況：車両の購入、施設の増改築、また定期預金の積み立てを支出に含めた場合等は、その内容を必ず記載する。  
 積立等の状況：積立・借入れ等がある場合は、その内容（施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等）、当該期首及び期末の金額を必ず記載する。

#### 4 利用状況

	利用者数	前年同月利用者数	前年対比増減率
上半期計 (a)	22,957人	24,289人	△5.5%
4月	4,994人	5,233人	△4.6%
5月	3,760人	3,743人	0.5%
6月	3,134人	3,805人	△17.6%
7月	4,184人	4,725人	△11.4%
8月	3,792人	3,599人	5.4%
9月	3,093人	3,184人	△2.9%
下半期計 (b)	人	人	%
合計 (a+b)	22,957人	24,289人	△5.5%

#### 利用状況に関する意見等

〔 半期計欄の前年対比増減率が、1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。 〕

〔 〕

#### 5 苦情・要望等の状況

(施設受付分)

(施設所管課受付分)

報告月	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	メール	アンケート	
4月	0	0	0	0	0	0
5月	0	0	0	0	0	0
6月	0	0	0	0	0	0
7月	0	0	0	0	2	2
8月	0	0	0	0	0	0
9月	0	0	0	0	0	0

報告月	口頭	文書	合計
月			
月			
月			
月			
月			
月			

#### 6 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

〔 類似の苦情や要望が多く寄せられたもの、苦情や要望をもとに対応した取組みが利用者に評価されたもの、苦情や要望のうち対応したいと考えるが、諸般の事情により対応できないものなどを記載する。 〕

分野	概要	対応状況
施設・設備	・第一スタジオ空調音が大きい(1件)	更新時期のため22年度各所営繕に申請中。
	・情報コーナー空調の効きがよくない(1件)	21年度各所営繕工事で更新予定。
職員対応		
事業内容		
その他	.	

**7 事故や不祥事等の発生状況**

利用者や職員が死傷した場合、業務の実施において法令違反等による指導や処分を受けた場合及び個人情報や公金の管理等において不適切な取扱い等があった場合は、その概要と対応状況を記載する。なお、利用者の死亡事故や個人情報の流出等、重大な事故や不祥事が発生した場合は、行政システム改革推進課に任意の様式により速やかに報告書を提出する。

発生日	概要・対応状況等
	該当なし。

**8 随時モニタリングの実施状況**

事故や不祥事の発生等に伴い、施設所管課が随時モニタリングを実施した場合は、調査内容や結果を記載する。

実施日	対応者等	経緯・調査内容	調査結果
月 日		該当なし。	

**9 上半期の所見等**

1～8の各項目の状況等を踏まえ、指定管理業務をより効果的・効率的に推進する観点から、反省点や改善策等を記載する。

指定管理者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・少人数でホールを使用する練習目的での利用が増加傾向にあり、実利用日数はホール(前年対比 +25日)、第1スタジオ(同 +18日)、第2スタジオ(同 +18日)、第3～5スタジオ計(同 +83日)と増加したが、利用人数は前年対比で△5.5%となった。</li> <li>・今年度より指定管理者制度及び利用料金制が導入されたことにより利用者サービスの向上と効率的な運営を実施しているが、下半期に向けてさらに提案内容を実現させていく。</li> </ul>
施設所管課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成21年4月から指定管理者制度を導入した施設である。</li> <li>・月曜開館による利用日数の増、予約受付方法・支払方法の拡充や携帯電話用ホームページでの空き状況公開等により利用率増に向けた取組みをおこなったほか、CDコンサートの実施により来館者数の増を目指す工夫を行っており、県民サービスの向上に積極的に取り組んだといえる。</li> <li>・利用日数・利用率の増は、利用料金の増収につながるものであり、今後の成果に期待したい。</li> </ul>